

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

飼料で食の未来を創り、命を支え、笑顔を届ける。
飼料の安定供給を行い、持続可能な畜産業を支える。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	配合飼料の販売数量増大により、食品として利用できない大豆油かすやふすま等、食品製造時に発生する副産物を飼料に活用する取り組みを増大させ、食品リサイクルに貢献する。	配合飼料販売数量2023年度実績比+1%以上 2023年度157,220ト 2026年度158,792ト
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	労働環境の整備を重視し、有給休暇の取得推進によりワークライフバランスを充実させ、働き続けられる環境づくりを推進し、配合飼料の販売を持続的にを行い、地域経済活動の発展に貢献する。	有給休暇5日以上取得を継続して行い、現状維持に努める。 2023年度全員5日間以上取得 2026年度全員5日間以上取得
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	営業車のガソリン使用量と走行距離の把握により燃費を毎月計算しており、ガソリン使用量と排出量の削減に努めている。またハイブリッド車を使用しており、アイドリングストップ及び効率的な営業活動に取り組む。	ハイブリッド車数の使用割合全体の80%以上とし、現状維持に努める。 2023年度HV車割合80% 2026年度HV車割合80%

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

飼料メーカー(親会社)のフィード・ワンと連携・協働して、畜産業の持続可能な運営のための各種フォローを行っている。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	配合飼料原料の一部は大豆油かすやふすま等、食品製造時に発生する副産物であり、食品として利用できない副産物を飼料に活用することで食品リサイクルに役立っている。配合飼料の販売を通して環境保全に貢献する。	配合飼料販売数量2020年度実績比+1%以上
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2020年度配合飼料販売数量134,187ト 2023年度配合飼料販売数量157,220ト 取引先に最適な配合飼料を提案し、生乳分析や遺伝子検査等の最新技術を活用して農場成績の改善に貢献した。	2020年度実績比117%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済		
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済		
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。
・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**